

1. 科目名 (単位数)	福祉行財政と福祉計画 (2単位)	3. 科目番号	SSMP3103 SPMP3103
2. 授業担当教員	宮崎 栄二		
4. 授業形態	講義、グループ討議等	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>市場の失敗が問われている現在、これからは福祉分野においても、行政の役割が市場機能より重要になると考えられる。こうした問題意識から本講義は福祉と関連し、パブリック（行政）が行っている事について以下の点を中心に学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉の行財政の実施体制（国・都道府県・市町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む。）について理解する。 ・福祉行財政の実際について理解する。 ・福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について理解する。 		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉分野において市場の失敗と行政の機能の変化について理解し、説明することができる。 2. 福祉サービスの担い手として行政組織の役割について学習し、理解を深める。 3. 福祉予算と福祉サービスの関係について学び、説明できるようになる。 4. 福祉計画の理論と技法について、また、福祉計画がなぜ重要になってきたのかについて学び、説明できるようになる。 5. 福祉行政の過程すなわち、plan→do→see→feed backについて学び、理解を深める。 6. 福祉計画の策定するとき、なぜ住民参加が重要なのかについて理解し、説明することができる。 		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が住んでいる市町村へ出向き、それぞれの市町村の「総合振興計画」「地域福祉計画」「高齢者福祉・介護保険事業計画」「障害者計画」「子ども・子育て支援計画」等を収集し、その基本理念等をまとめる。（中間レポート課題） ・その他の課題は、授業の際に提示する。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『福祉行財政と福祉計画』中央法規。</p> <p>【参考書】 坂田周一『社会福祉計画』有斐閣。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉構造改革以後、変わった福祉行政のやり方について理解できたか 2. 福祉財政についてその内容と課題について理解できたか 3. 地域福祉と福祉計画地に関連し、それぞれの福祉計画について理解できたか 4. 発表や討議を通して発表力の向上ができたか <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的な参加度（討議や発表など）：40% 2. 課題レポート及び予習ノート：30% 3. 総括テスト：30% 		
12. 受講生へのメッセージ	<p>社会保障・社会福祉の制度、法律、財政、現状や課題などについて、自主的に学ぶこと。また、日頃から主体的に資料やニュース、参考文献、各省庁インターネット情報などに目を通しておいてください。（特に社会保障・社会福祉制度の法律・制度の矛盾・現状・動向について、日頃から関心を持って資料収集してください。）</p> <p>履修にあたっては次の事を最低限守ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①指定の教科書は授業の際、必ず持参すること。 ②別途配布する資料は正しく整理して必ず保管しておくこと。 ③授業中の私語や携帯電話の使用は禁止します。 		
13. オフィスアワー	授業時間内に提示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション（講義の狙いと概要）、教科書『福祉行財政と福祉計画』第1章第1節福祉と制度について学ぶ	事前学習	教科書第1章第1節を読み、社会福祉の概要を調べ、確認する。
		事後学習	旧・社会福祉事業法と現・社会福祉法の差異をまとめる。（目的・基本理念・地域福祉関係）
第2回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第1章第2・3節福祉法制度の歴史と福祉計画の概要について学ぶ	事前学習	教科書第1章第2・3節を読み、社会福祉六法を中心に社会福祉法制度の発展過程について調べる。
		事後学習	福祉計画と予算制度・財源配分についての概要をまとめる。（練習問題）
第3回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第2章第1・2・3節福祉行政①（行政の骨格、国の役割、都道府県の役割、市町村の役割）について学ぶ	事前学習	教科書第2章第1・2・3節を読み、三権分立と政府の役割を調べる。
		事後学習	国と自治体との関係をまとめる。法定受託事務・自治事務について福祉行政事務の変化をまとめる。（練習問題）

第4回	教科書『福祉行政と福祉計画』第2章第4節 福祉行政②(社会福祉基礎構造改革と福祉サービス利用 方法)について学ぶ	事前学習	教科書第2章第4節を読み、社会福祉基礎構 造(改革)を調べる。
		事後学習	措置から契約など、福祉サービス利用方法の 変化をまとめる。(練習問題)
第5回	教科書『福祉行政と福祉計画』第3章第1~5節 福祉財政(福祉の財源)について学ぶ	事前学習	教科書第3章第1~5節を読み、財政・財源と はなにかを調べる。一般会計予算と特別会計 予算の違いを調べる。
		事後学習	地方自治体の財政と民生費の動向をまとめ る。 応益負担と応能負担の違いをまとめる。(練 習問題)
第6回	教科書『福祉行政と福祉計画』第4章第1~4節 福祉行政の組織・団体と専門職の役割について学ぶ	事前学習	教科書第4章第1~4節を読み、社会福祉法 により福祉事務所の設置規定等について調 べる。
		事後学習	社会福祉専門機関の組織体制(児童相談所・ 身体障害者更生相談所・知的障害者更生相談 所・婦人相談所)をまとめる。(練習問題)
第7回	教科書『福祉行政と福祉計画』第4章第5・6節 地域の相談システム(地域包括支援センター・子育て支 援センター等)について学ぶ	事前学習	教科書第4章第5・6節を読み、地域包括支援 センターについて、機能や役割を調べる。
		事後学習	社会福祉専門機関の専門職(社会福祉主事・ 児童福祉司・身体障害者福祉司・知的障害者 福祉司)についてまとめる。(練習問題)
第8回	教科書『福祉行政と福祉計画』第5章第1~3節 福祉計画の目的と意義について学ぶ	事前学習	教科書第5章第1~3節を読み、福祉計画の 目的・意義を調べる。
		事後学習	福祉行政における市町村主義及びケアプラ ンの登場と計画の連続性についてまとめる。 (練習問題)
第9回	教科書『福祉行政と福祉計画』第6章第1~3節 福祉計画の理論と技法について学ぶ	事前学習	教科書第6章第1~3節を読み、日常性と非 日常性について調べる。
		事後学習	テクノクラート官僚とストリートレベル官 僚についてまとめる。(練習問題)
第10回	教科書『福祉行政と福祉計画』第6章第4・5節 福祉計画の評価と住民参加について学ぶ	事前学習	教科書第6章第4・5節を読み、福祉計画事後 評価のポイントについて調べる。
		事後学習	社会福祉サービスのプログラム評価につい てまとめる。(練習問題)
第11回	教科書『福祉行政と福祉計画』第7章第1・2節 福祉計画の実際①(老人福祉計画・介護保険事業計画) について学ぶ	事前学習	教科書第7章第1・2節を読み、福祉計画の分 析的枠組みとは何かについて調べる。地域特 性・福祉特性について調べる。
		事後学習	ゴールドプラン、老人福祉計画、介護保険事 業計画について概要をまとめる。(練習問題)
第12回	教科書『福祉行政と福祉計画』第7章第3節 福祉計画の実際②(障害者福祉計画)について学ぶ	事前学習	教科書第7章第3節を読み、新「障害者基本 計画」及び「障害者総合支援法」について調 べる。
		事後学習	「障害者プラン～ノーマライゼーション7か 年戦略～」についてまとめる。(練習問題)
第13回	教科書『福祉行政と福祉計画』第7章第4節 福祉計画の実際③(次世代育成支援行動計画)について 学ぶ	事前学習	教科書第7章第4節を読み、次世代育成支援 対策推進法について調べる。
		事後学習	次世代育成支援行動計画の種類についてま とめる。(練習問題)
第14回	教科書『福祉行政と福祉計画』第7章第5節 福祉計画の実際④(地域福祉計画)について学ぶ	事前学習	教科書第7章第5節を読み、社会福祉法第4 条・107条を中心に、地域福祉計画関係の条 文を調べる。
		事後学習	地域福祉計画の基本的骨格をまとめる。学生 の住む自治体の地域福祉計画を確認する。 (練習問題)
第15回	最近の福祉行政の話題 全体のまとめ	事前学習	福祉行政実施体制・生活保護支給事務など実 際の話題に目を向け調べる。
		事後学習	福祉行政と福祉計画の全体を振り返り、国 家試験問題についても対応できるようにす る。(練習問題)
期末試験			